

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

1 目指す姿と数値目標

Our Purpose and

医療機関の持続性を確かなものとし患者様の幸せに貢献。役職員が誇りを持って働ける職場環境を提供。成果を市場を通して社会に還元。

アライアンス先施設数
54施設

保有病床数
5,280床

2 中長期の経営戦略

1. スケールメリット活用

アライアンス先医療機関への経営指導を含むサービスを重層的に提供。業務委託報酬等の売上増大を実現。

2. 医療関連事業の周辺ビジネス化

新規周辺ビジネスの開拓と既存提携先・協業先との連携強化により、医療関連事業の収益性向上を図る。

3. 不動産関連事業からの撤退

保有する2件の商業施設について、売却価格や収支を勘案しながら売却を検討。

3 対処すべき課題

① 内部統制・コンプライアンス強化

- ・過去の不適切取引の再発防止策実行継続
- ・2024年3月期に加わった2子会社への対応強化
- ・グループ全体の体制一層強化

② 医療関連事業の成長加速

- ・新規アライアンス先獲得における戦略的獲得強化
- ・既存事業の収益性向上
- ・周辺ビジネスとホスピス住宅事業の収益化

③ 財務体質・経営体制の強化

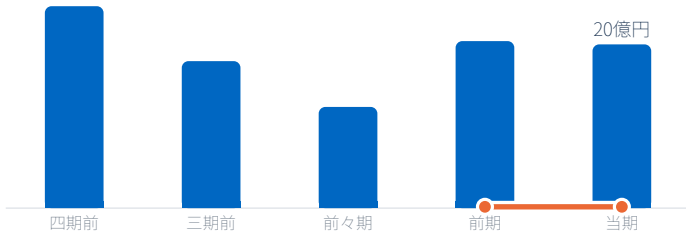
- ・設備投資資金の確保と財務基盤強化
- ・ガバナンス強化と経営人材の育成・確保
- ・グループ全体の経営体制安定化

面接で使えるポイント

- ・医療に特化した総合サービス企業として、54施設5,280床のアライアンス先を支援する実績を有する唯一の上場企業。
- ・Our Purpose and Missionの医療機関持続性確保と地域医療貢献により…
- ・遵法・人・利益・株主の4つの行動準則とESG取り組みにより、コンプライアンスと持続的成長を両立。

証券コード 8938

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

要するに

医療関連事業を主力とする不動産業界の上場企業

主力事業・セグメント

- ・病院Related 93.3%
- ・不動産 6.7%

強み・特徴（公開データから）

- ・将来性評価は晴れ時々曇り

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

暗記する数字3つ

連結売上高
20億円営業利益率
▲1.8%財務健康度
58点 / 100点

将来性 晴れ時々曇り / 就活偏差値 55.4（当サイト算出の参考指標）

平均年収
679万円

不動産業内 76位/130社

平均年齢
48.6歳

不動産業内 10位/131社

平均勤続
4.4年

不動産業内 97位/131社

女性管理職
12.5%

不動産業内 37位/76社

男性育休
－（未開示）

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

